



従来の健康保険証の復活を国にもとめる意見書の提出を求め  
る請願

紹介議員

松本 浩一

卯月 武彦

角田 妙子

件名

従来の健康保険証の復活を国にもとめる意見書の提出を求める請願

要旨

従来の健康保険証が廃止となりましたがマイナ保険証において、期限切れで10割負担となるなどのトラブルがいまだ後をたちません。誰もが安心して医療を受けることができるよう従来の保険証を復活させてください。

地方自治法第124条の規定により、上記のとおり請願を提出します。

令和8年5月19日

請願者 住所 春日部市下蛭田 232-1 A-104

名称 春日部社会保障をよくする会

会長 高橋 清治 

春日部市議会議長 小久保 博史 様

件名

従来の健康保険証の復活を国にもとめる意見書の提出を求める請願

2025年12月1日にすべての従来の保険証が有効期限をむかえました。政府は、有効期限切れの保険証を2026年の7月末まで使用可能とするなど混乱を避けるために様々な策をとっています。しかし、次々と変わる政府の方針に医療現場も患者、国民も混乱しています。

医療現場では保険証の廃止後も有効なはずの資格情報が無効となるマイナ保険証（マイナンバーカード）の有効期限切れが頻発するなど、トラブルが続いています。マイナンバーカードを持ち歩くことへの不安感や医療機関でのトラブルで安心して医療が受けられない状況の中、国民のマイナ保険証への不安はまったく払拭されていません。

すべての国民に、国と保険者の責任で漏れることや遅れることがないように自動で保険証が届く体制は、いつでも、どこでも、だれでも安心して医療が受けられる国民皆保険制度の根幹です。従来の健康保険証の使用を存続すれば、今起きている混乱や問題はすべて解決します。

よって、国に対して従来の健康保険証の復活を求める意見書を提出していただくことを請願します。

請願者

住所 春日部市下蛭田 232-1 A-104

名称 春日部社会保障をよくする会

会長 高橋 清治



春日部市議会議長 小久保 博史 様